

はっほう

No. **80**
2026.4.24

議会だより



能代山本クリーンセンター
を視察



3月
定例会

新年度予算を巡り議論沸騰

- 令和8年度予算…………… 2ページ
どんな事業に予算が計上されたかチェック
- 3月定例会ダイジェスト…………… 7ページ
改選を控えた最後の定例会終了
- 町政を質す 一般質問…………… 10ページ
5名の議員が町の方針を問う
- 特集 八峰町議会20年のあゆみ…17ページ
町とともに議会も20年
- 引退のあいさつ…………… 18ページ
水木議員、芦崎議員、門脇議員、見上議員から

町民の皆様へ

～お世話になりました～

私たち4名の議員は、この度の任期で職務を満了いたしました。

長い間、町民の皆さまから暖かいご支援、ご教授をいただきました。また、先輩や同僚議員、関係者の方々から多くのご指導を賜り、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

振り返ってみますと、町政施行20周年となる本年まで町民の代表として町政に関わってまいりました。

その間、町村合併、峰浜庁舎焼失、東日本大震災、新型コロナウイルス感染症拡大など、議会人として責務を強く感じる出来事が数多くありました。

そしてまた、少子高齢化に加え、物価高騰や資源供給の逼迫など、社会情勢の不安や問題が、わが町の基幹産業である農業や漁業などにも大きな影を落として

います。

国、県の施策の充実と併せて、新しく選ばれる議員の方々に、町の将来を強く託したいと思えます。今後は一住民として地域コミュニティの向上に努力してまいります。

「行く道は精進にして忍びて終わり悔いなし」苦難に身を沈めても耐え忍び、決して悔いることはないという言葉です。

議員活動を通し、様々な方と出会い、お話できたことは人生の財産です。

本来であればお世話になった方々に拝趨し、お礼申し上げるべきところ、町民の皆さまへ全戸配布の「議会だより」誌上をお借りしての挨拶となりましたことをご理解賜りますようお願い申し上げます。

町の更なる発展を願ってご挨拶とさせていただきます。



水木 壽保議員



芦崎 達美議員



門脇 直樹議員



見上 政子議員

編集後記

質問時間50分にも及ぶ時もある一般質問を、8000字程にまとめる編集はなかなか大変な作業です。質問・答弁の全てをお伝えすることは出来ませんが、委員会としても、工夫しながら「伝わる紙面」になるよう努めてきました。

議会の情報公開の使命と、町政に関する議論や諸課題を共に考え、町民に伝える一つの懸け橋になる紙面内容の充実には、更なる研鑽を積む必要があると感じています。

現在のメンバーでの編集は今号で最後となりますが、配布される頃には新しい議員の顔ぶれも揃っているはず。

「町議会だより」は新たなメンバーの編集に託します。

(記 山本 優人)



- 議会広報編集委員会
- 委員長 山本 優人
- 副委員長 奈良 聡
- 委員 伊藤 吉
- 委員 見上 八子